

あすなる だより

第42号

平成29年12月10日発行

社会福祉法人 松園福祉会
特別養護老人ホームあすなる園
家族会発行
倉敷市玉島勇崎 1044 番地
電話 086-528-3110
FAX 086-528-3255
ホームページ <http://www.asunaro.or.jp>
E-mail info-a@asunaro.or.jp



▲平成29年度 敬老祝賀会 あすなる園 最高齢105歳の中村可祝様 (ゲスト シルバースター様の歌手と一緒に)



▲平成29年度 夏祭り 紙飛行機選手権の優勝ペア (柏台グループホーム)



▲平成29年度 運動会 八幡保育園の園児とふれあうご利用者

一日日を大切に

早いもので、今年も残すところあとわずかになりました。この一年を振り返ってみると、いつも同じように感じられる毎日でも、ご利用者と共に生活し、寄り添う暮らしのなかで、その時にしか出会えない笑顔の輝きがありました。あすなる園の理念にもある、「ここで生活でき、本当に良かった」と思っていただけの日を大切に歩んでいきたいと思えます。

特養入園者誕生日に 家族と一緒に食事会



▲岡本幸子様 ご家族



▲小河原美喜子様 ご家族



▲小野光幸様 ご家族



▲小林三郎様 ご家族



▲正清 典様 ご家族



▲西 文子様 ご家族



▲多々野好子様 ご家族



▲中川幸子様 ご家族



▲藤岡ユキコ様 ご家族



▲藤山久子様 ご家族



▲白神美智江様 ご家族



▲妹尾 稔様 ご家族



▲井上穂子様 ご家族

あすなる園家族会

玉島商業高校野球部

八幡地区社会福祉協議会

黒崎中学校区人権学習推進委員会

たましま歌声の会

玉島和太鼓愛好会

天理教三和郷文教会

玉島連合会若手委員会

ユタカ・フラハラウ

楽団シルバースター

子すずめの会

小原平和クラブ

柏台カラオケ同好会

ワーカーニシノ

カトレアの会

瀬戸内銭太鼓

野菊の会

ローズ会

伊つき座

おかめ会

恋音クラブ

オカリーナ千鳥

乙女フォークダンス

倉敷栄寿会

王子 昌子

三宅久美子

上野三登里

柴 典昭

西 れい子

藤井 和男

桑名 純朗

原田スミ子

徳田ヤス子

真田富美子

中藤 政恵

唐井八重子

中野 和江

渡邊 健二

小野 節治

宗田 節治

藤本千代子

柳本とも子

妹尾 保正

中藤七五三夫

中野 和江

古城 和江

筒井 顕勝

中藤 晃壽

平田 勲

赤澤 稔

川手 位夫

丸野 眞一

松田 誠一

中塚 光彦

小野 政恵

白神 秀信

小林 宏幸

原田 孝子

(株) ニック

西日本文具

大島商店

(株) 豊島屋

倉敷製帽 (株)

三宅建設 (株)

野田乳販

中国銀行玉島支店

(株) 富士データシステム

セイノールバー事業部イイダ

玉島信用金庫勇崎支店

ボランティア

ありがとうございます
平成29年1月26日〜平成29年11月20日

個人 (敬称略)

- 唐井八重子
- 中藤 政恵
- 徳田ヤス子
- 真田富美子
- 原田スミ子
- 柴 典昭
- 桑名 純朗
- 西 れい子
- 藤井 和男
- 上野三登里
- 小山 繁子
- 三宅久美子
- 小野 文恵
- 王子 昌子
- 中原千加子

団体 (敬称略)

- 恋音クラブ
- オカリーナ千鳥
- 乙女フォークダンス
- 倉敷栄寿会
- 野菊の会
- 瀬戸内銭太鼓
- カトレアの会
- ワーカーニシノ
- 柏台カラオケ同好会
- 小原平和クラブ
- 子すずめの会
- 楽団シルバースター
- ユタカ・フラハラウ
- 玉島連合会若手委員会
- 天理教三和郷文教会
- 玉島和太鼓愛好会
- たましま歌声の会
- 黒崎中学校区人権学習推進委員会
- 八幡地区社会福祉協議会
- 玉島商業高校野球部
- あすなる園家族会



▲恋音クラブ [渾身のステージ]

「寄付御礼」(敬称略)

- 平成29年1月26日〜平成29年11月20日
- 藤本千代子
- 宗田 節治
- 小野 健二
- 渡邊 勇
- 岡部 泰明
- 守下 友子
- 吉田 幸子
- 若狭 幸子
- 松岡 豊子
- 中村 宜嗣
- 長嶋キミコ
- 原田 直樹
- 小原 房江
- 西野美喜男
- 真田美砂子
- 遠藤 幸恵

新職員紹介

よろしくお願ひします

編集者

 ウェルフェアサポート サービス 調理員 仁科香穂	 事務員 田村恭子	 柏台グループホーム 介護職員 中原章博	 特養 介護職員 朽木淳哉	 特養 介護職員 山田侑樹	 特養 介護職員 藤原さきと
 玉島南高齢者支援センター 介護支援専門員 河田恵利	 特養 介護職員 妹尾直也	 特養 介護職員 横溝昌郎	 特養 介護職員 高橋慶一	 特養 介護職員 西原裕行	

特養29床+シヨート ステイ7床で全室個室

社会福祉法人 松園福祉会
理事長 中塚周一

平成29年度事業として、地域密着型小規模特別養護老人ホームの施設整備が認可され、平成30年9月(予定)の開所を目指し建設を進めています。設計は、(株)剣持建築設計事務所、建設は、蜂谷工業(株)と(株)森本工務店の共同企業体が施工することになりました。



▲完成イメージ (外観)



▲完成イメージ (内観)

新たな施設には、特別養護老人ホームが29床、シヨートステイ7床を整備するとともに、既存特養建物内にある居室介護支援事業所と地域包括支援センターの在宅支援相談部門を移動します。1階部分に特養10床とシヨートステイ7床の2ユニット、在宅支援相談部門事務所を配置、2階に特養10床と9床の2ユニットを配置します。

建物は、できる限り住宅地に溶け込む大きさと外観にこだわり、建物内もプライベートに配慮し、お一人おひとりの暮らしの環境と生活ペースを大切に設計となつていきます。特養、シヨートステイともに全室個室で、4つのユニット(生活単位)で構成しており、シヨートステイの一部の部屋を除き、各居室にトイレと洗面設備を整備します。

各ユニットが一つの「家」といったイメージで各ユニットに玄関が設けられ、それぞれ



▲地鎮祭

れに浴室やキッチン付きの共同スペースがあり、落ち着いた日常的な雰囲気大切にしています。他にも和室や談話スペースもあり、個人で、また友人やご家族など少人数でつるげる場もあります。そして施設内の公共スペースとしての小ホールでは、ユニット内とは少し違った雰囲気でお茶や読書、時には趣味の活動などを楽しむことができます。

この度の全室個室ユニット型の特養が整備されることで、玉島南地域(勇崎、黒崎、柏島の一部)での介護施設への入居を希望される方にとって、要介護状態、ケアや生活のニーズ、地域や経済上の条件などによる選択の幅が広がることとなります。

私たちは、これまで培ってきたケアのノウハウを生かしつつ、入居される皆様が自分らしく、穏やかに生活を楽しめるようにケアを提供し、「しあわせの里づくり」を進めてまいります。どうぞ完成を楽しみにしていただきたいと思います。

新職員研修

平成29年度新採用職員研修のなかで、あすなろ園家族会中村一朗会長より、新職員へ向けて「家族の思い」としてお話をいただきました。

家族の思い

家族会会長 中村一朗

2006年3月、母があすなろ園に入居させていただいて以来、早や丸11年が過ぎました。

振り返ってみますと、入居以前に見られた認知症を防ぐ手立てを怠ったという悔恨の思いがあります。一緒に過ごす時間が少なかった。もっと動いて一緒に映画を観たり、旅行したり、思い出を語り合ったりすべきでした。

1991年3月私は勤務地の大阪から倉敷に転勤となりました。母は数年にわたり入院を繰り返していた父の看病に当たっていました。私の

転勤で父が「こんなに嬉しいこともあるんだ」と話していたのですが、安心したのか、それから3週間後に病院で息を引き取りました。小さくなたような母は相当疲れていた。家内と娘2人を宝塚に残し、玉島からの通勤となりました。

当初は食事等母の世話になりながらの勤務で、それにも慣れてしまいました。この間、子会社への出向、別会社へ出向・転籍そして退社、関連会社就職等が相次ぐなか、母のお友達の来訪もあって楽しくうに見えた生活だったので、やはり日中は殆ど一人だけの日々でした。帰宅の遅い勤務ぶりです。仕事の仕方を改善する余地があったのにと悔やむばかりですが、おやっと思ふ母の変化への対処が充分でなく、徘徊が始まり、シヨートステイの利用だけでは十分でなくなりました。目が離せなくなりました。

そして、近くのグループホームに入りました。時々の訪問時も短時間になることが多く、「もう帰るん？」と辛がりでしたが、やがてあすなろ園に移ることが叶いました。

爾来、園で開催される誕生会、夏祭り、敬老祝賀会、文化祭等各種行事に参加しながらお世話をいただき、今日まで大きな病気がなく、豊かな余命を全うしてまいりました。

一方、仕方ないことですが、認知症の症状は進みました。最近では笑顔が見られなくなりました。職員さんのおしゃべりも時折折見せる笑みと頷きくらいになり「アイラブユー、ユウラブミー」と周囲を笑わせることもなくなりました。食事はベッドで食べさせていただいています。

この11年間、103歳の誕生日を目前に母がそれなりに安定しています。何よりも職員さんのお陰です。感謝の念一杯です。入居者の尊厳を大切に、「和・顔・心」を理念とされる園のもと、幸せな晩年を過ごしている母に話しかけ、手を添えている昨今です。



▲新職員研修の様子

いきいきライフ

柏台グループホーム



▲いなり寿司作り
「おいしく作るうね」



▲づくし柿を作り
「干したらおいしくなるんで」



▲家族と一緒に歌会



▲今夜はお月見
「飾りの生け花も完璧」

柏台デイ



▲心を込めて
あすなろ神社製作中



▲綺麗な紅葉の下で♡

勇崎デイ



▲「頑張って書いたよ」



▲玉島E地区へコスモス畑を見に行きました

永年勤続表彰

- 【勤続25年】 事務課長 木原 尚美
- 【勤続20年】 人材育成部長 藤井 茂樹
特養 介護職員 川田 哲子
- 【勤続15年】 ウエルフェアサポートサービス 調理主任 小橋美由紀
ウエルフェアサポートサービス 調理員 笹堂しげ子
- 【勤続10年】 居宅介護支援センター 介護支援専門員 滝沢太一郎
- 【勤続5年】 特養 介護職員 相原万里子
特養 生活援助 田邊 和美
特養 生活援助 柚木 明美
勇崎デイサービス 運転手 大橋 堅一
ウエルフェアサポートサービス 管理栄養士 澁谷 紀枝
ウエルフェアサポートサービス 管理栄養士 工藤 香織
居宅介護支援センター 介護支援専門員 原田 敦子
特養 食事介助パート 香西 千鶴

▲勤続25年表彰を受ける
木原尚美さん(右)

表彰を受けました

あすなろ園が、子育て支援・教育推進で表彰を受けました。

子育て支援

多年にわたり、倉敷市の保健福祉の各分野で功績があった個人・団体等として、表彰を受けました。



▲倉敷市保健福祉功労者表彰

倉敷中央高校

多年にわたり、倉敷中央高校の教育推進に多大な貢献をした団体として、感謝状をいただきました。



▲感謝状